

小型血糖測定器(自己検査用グルコース測定器)

採血用穿刺器具

グルテスト アイ

ジェントレット

操作方法

※医師の指導を得るとともに添付文書、取扱説明書をお読みいただき正しく測定してください。

測定前に必ず流水でよく手を洗い、じゅうぶんに乾かしてください。

製品の取扱いに関するお問い合わせは、三和化学研究所へ

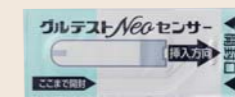
フリーダイヤル **0120-07-8130** ハイサンワ

お問い合わせは365日24時間お受けいたします。

血糖測定に必要なものをそろえてください。



グルテストアイ*



グルテストNeoセンサー



採血針(ジェントレット針)



採血器具(ジェントレット)



消毒綿

※音声ガイドとブザーの設定については裏面をご参照ください。

採血の準備をしましょう。

1 ジェントレットの白色の「深さ調節ダイヤル」を回して穿刺深さを調節してください。



痛みの少ない採血をするために、初めてご使用の時は、より浅刺しのダイヤルからお試ください。

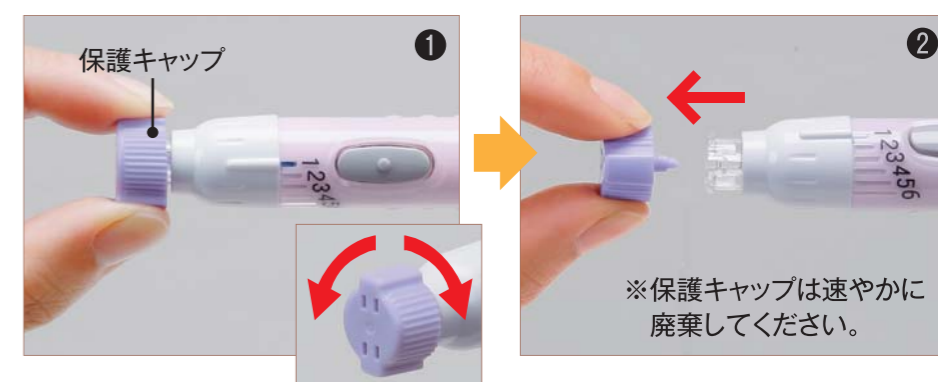
穿刺深さの目安	表示設定
より浅く穿刺します	1~2
標準的な深さ	3~4
より深く穿刺します	5~6

2 新しい採血針をセットしてください。



採血針をジェントレット先端に**まっすぐ**挿入し、確認窓全体が黄緑色になるまでしっかりと押し込みます。

3 紫色の保護キャップを取ります。



① 採血針の保護キャップを半回転以上回します。保護キャップは、左右どちらへも回すことができます。

② 保護キャップを引っ張りながら回して外します。
※保護キャップは速やかに廃棄してください。

血糖測定の準備をしましょう。

4 グルテストNeoセンサーを開封してください。



グルテストNeoセンサーのアルミバックを指定の所まで開けます。

5 グルテストNeoセンサーを挿入します。

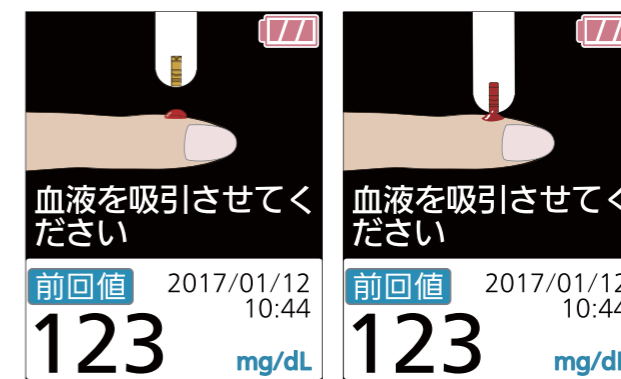
※音声ガイドとブザーの設定については裏面をご参照ください。



おもて面を手前にして奥までしっかりと挿入します。

6 自動的に電源が入ります。

挿入直後は各月の季節のイラストを表示します。(例:1月)▶



交互表示

自動で電源が入り、しばらくすると血液の吸引をうながす画面が表示されます。



2017年 1月12日
午後 8時20分

※既に測定を行っている場合には、前回の測定値も表示されます。

採血をしましょう。

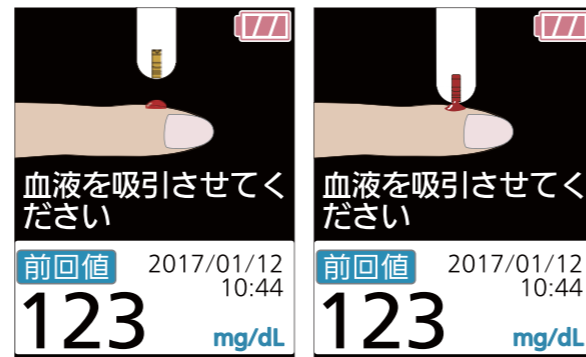
7 消毒し乾燥させた後、指先にあててボタンを押し、血液滴を得ます。



穿刺前に消毒綿で採血部位を消毒し、じゅうぶんに乾かします。グレーの穿刺ボタンを押して必要な血液滴を得ます。

血糖を測定しましょう。

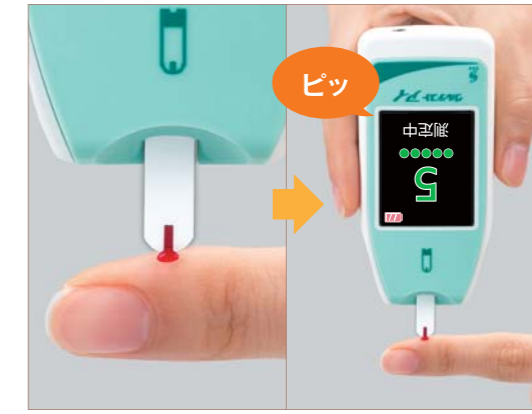
8 血液吸引をうながす画面が表示されていることを確認します。



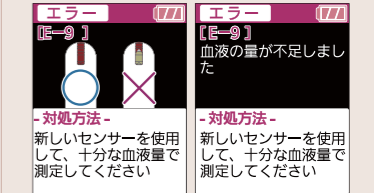
※グルテストNeoセンサーを挿入して2分経過すると交互表示の終了と共に画面が暗くなり、5分過ぎると表示が消えます。表示が消えた状態では測定できません。一度グルテストNeoセンサーを抜き取り、再度挿入してください。

血液の吸引をうながす画面が表示されていれば血糖測定ができます。

9 血液を吸引させます。



※血液量が足りないと血液量不足の表示を示し、測定が開始されません。新しいグルテストNeoセンサーで測定をしておいてください。



血液をグルテストNeoセンサーの先端部に触れさせます。血液は自動的に吸引され測定を開始します。カウントダウンを開始したら指からグルテストアイを離します。

血糖を測定しましょう。

10 測定結果が表示されます。



▲ 血糖値 (123mg/dL)
5.5秒後に血糖値が表示されます。

※測定結果はグルテストアイに記憶されます。
※測定結果が10mg/dLを下回った場合はLoと、600mg/dLを超えた場合はHiと表示されます。
※測定値は手帳(自己管理ノートなど)に記録してください。

測定後にセンサーと針を捨てます。

11 グルテストNeoセンサーを捨てます。



グルテストアイ裏面の廃棄レバーをスライドさせ、使用済みのグルテストNeoセンサーを捨てます。電源が自動的に切れます。

12 ジェントレットのつまみを押して採血針を外します。



使用後の採血針は速やかに捨ててください。

※音声ガイドとブザーの設定について

音声ガイドとブザー音の設定は、音声ブザー設定スイッチで切り替えます。



記号	ブザー	0	▲	■
音声ガイド	なし	なし	あり (音量小)	あり (音量大)
ブザー音 (ピッ)	あり	なし	あり	あり

! 採血・測定のコツ

手ブレを防ぐため両手を机の上に置いて固定してから採血・測定してみましょう。



ジェントレットを鉛筆を持つようにしてグレーの穿刺ボタンを押して穿刺します。



グルテストNeoセンサーの先端を血液に軽く触れさせます。

- グルテストアイ(自己検査用グルコース測定器) 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 届出番号:229AABZX00030A01 製造販売元 株式会社アーレイファクトリー 発売元 アーレイ株式会社
- ジェントレット(採血用穿刺器具) 一般医療機器 届出番号:13B1X10144000001 製造販売元 PHC株式会社
- グルテストNeoセンサー(自己検査用グルコースキット) 体外診断用医薬品 承認番号:21400AMZ00484000 製造販売元 PHC株式会社 発売元 アーレイ株式会社

販売元
株式会社 三和化学研究所
名古屋市中区東外堀町35番地 〒461-8631
●ホームページ <http://www.sk-net.com/>
●グルテスト情報サイト <http://www.glutest.com/>

【採血時の注意】●採血針は使い捨てですので再使用しないでください。●感染のおそれがありますので必ず採血部位を消毒してから穿刺してください。●ジェントレットの確認窓に黄緑色の表示が出ている状態で放置しないでください。(故障の原因となります。)また、採血針をジェントレットに装着したまま放置しないでください。(針が誤って発射される危険性があります。)●保護キャップを外した採血針はジェントレットに装着しないでください。●一度保護キャップを外した採血針は、再度保護キャップを装着(リキャップ)しないでください。●採血後は必要に応じてばんそうこうなどで止血してください。傷口が治りにくいときは、こまめに消毒してください。●使用後の採血針に触れないでください。(感染の危険性があります。)●使い終わった採血針は、リキャップせずに速やかに適切に捨ててください。●耳袋等の組織が薄い部位への穿刺を行う場合、穿刺部位の裏側を直接指で支えないでください。(組織を貫通した針で指を穿刺し、血液を介した感染のおそれがあります。貫通のおそれがある場合には、他の組織の厚い部位での穿刺について検討してください。)
【測定時の注意】●病原微生物の感染を防ぐため、血液が付着したグルテストNeoセンサーは、他の人に触れないように捨ててください。